

栃木県立石橋高等学校歴史研究部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	①歴史学に興味関心を持ち、個人やグループで研究活動を行う。活動を通して、レジュメの作成から討論の方法といった知識・技術を身に着ける。 ②フィールドワークによる研究について、必要な知識と方法論について学ぶ。 ③地域の歴史について理解を深め、地域の方々と連携した歴史の理解をはかる。 ④栃木県高文連社会部会の活動に協力する。（研究会報への投稿ほか）	
活動方針	①学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ②生徒の興味関心の向上・知識の獲得・生徒間の望ましい人間関係の構築を目的として、臨地研究会を夏季休業中と春季休業中に1泊2日ずつ行う。	
休養日	特に定めない。 月1回の全体会のほか、地域におけるフィールドワーク、臨地研究会を不定期に実施。 それ以外は、各自が時間を見つけて研究活動をまとめ、討論の結果を基に研究をさらに深める。	
活動時間	通年、16:30～18:30	
月	参加予定大会等	その他
4月		個人（グループ）研究・校内展示
5月	全国大会準備・調査	個人（グループ）研究・部員全員による研究会
6月	全国大会準備・調査	個人（グループ）研究・全国大会準備
7月	全国大会準備・調査	全国大会準備・臨地研究会準備
8月	全国大会（静岡県）に参加、周辺地域の臨地研究会を実施	全国大会準備・臨地研究会準備・石高祭準備
9月	石高祭参加	県研究発表大会準備
10月		県研究発表大会準備
11月	栃高文連社会部会研究発表大会 11月中旬	大会反省と研究改善へ
12月		個人研究・臨地研究会準備
1月	栃木県高文連社会部会研究会報に研究成果に関する原稿を投稿	個人研究・研究成果投稿準備
2月		個人研究・臨地研究会準備
3月	臨地研究会 3月下旬	個人研究・臨地研究会準備